

請 願 書

鳩山由紀夫内閣総理大臣殿

年 月 日

日本解体法案である「東アジア共同体構想」について反対いたします。

【反対理由】

- 1) 国民の合意が得られていない  
東アジア共同体については、民主党INDEXに記載されたのみ。国民配布のマニフェストに記載されておらず、国会での議論も行なわれていない。国民の合意が得られたとは言えない状況で、国民投票もなく政府主導で共同体構想を決定することは危険である。
  
- 2) 反日国家との共同体制で予測される国損  
中国は、チベット・ウイグル問題等、人権を無視した政策をとり続けている独裁国家であり、中国との連携は日本の対外イメージを損なう恐れがある。また、韓国も反日的政策をとり続けており、政治的・文化的に相容れる国家であるとは言えない。両国とも、多方面にわたり日本に対して内政干渉しており、共同体構想は現実的とは言えない。
  
- 3) 治安の悪化に対する危惧  
共同体が出来ると人の移動も活発化することが推測され、その際、現在既に発生している不法入国者・それらの人々の起こす凶悪犯罪等の諸問題が多発・増加し、日本の治安が悪化する懸念がある。

以上の理由から反対します。

住所：  
氏名： (印)  
年齢： 歳